

## 令和5年度第9回 伊豆市教育委員会会議録

期 日 令和5年12月20日(水) 午前9時00分から午前11時30分まで

会 場 中伊豆支所2階 教育委員会室

出席者 佐藤雅彦委員、西尾真澄委員、梅原一仁委員、猪股園恵委員

鈴木洋一教育長

委員及び傍聴人以外の出席者

教育委員会教育部

部長 小塚 剛、学校教育統括監 室野行宣、学校教育課長 塩谷俊一、

社会教育課長 鈴木利明、学校教育課主幹 鈴木森正敏、

学校教育課主査 駒坂たえ子

### 1 開 会 (鈴木教育長)

### 2 前回会議録の承認

### 3 教育長報告

教育長より、以下の項目について資料に基づき報告及び説明がされた。

#### (1) 前回教育委員会以降の主な行事等

11月30日 地域支援課指導訪問(中伊豆小学校)

12月2日 市町対抗駅伝大会

3日 ふれっふ水泳大会

8日 地域支援課指導訪問(天城小学校)

11日 コミュニティスクール出前講座

15日 年末交通安全街頭指導

20日 定例教育委員会

※12月議会(11/28~12/19)

・一般質問(12/4、5) ・教育厚生委員会(12/12)

#### (2) 市内小中学校の様子について

<児童生徒について>

**生徒指導に関すること**

**問題行動**

・大きな問題行動の報告は無かった。

**不登校**

・いくつかの小中学校で教室に入るのが難しい児童がいるが、この内、2名の児童が来年度から同じ小学校の自閉・情緒学級に入級することになった。これにより、来年度から自閉・情緒

学級が7名となる小学校がある。7名になると、県の規程により教員を週 20 時間、会計年度任用職員として充てることができる。

#### 教職員に関すること

- ・特別休暇を取得中の教員がいること、休職中の教員がいること等について、学校から報告があった。

#### その他

<その他>

- ・小学校と中学校で 12 月にインフルエンザによる学級閉鎖があった。学校連絡アプリ「すぐー」の健康観察機能を上手に使い、例えば月曜日から学級閉鎖にできるように、土日のうちに各家庭で健康観察をしてもらい、体調不良で休む児童生徒数を把握した上で、休み明けでも学級閉鎖の対応が可能となっている。
- ・土肥小中一貫校では、地域づくり協議会とタイアップし、3学期に7年生が熱気球に乗船する予定である。

#### 閉庁期間

- ・12月29日から1月3日までの閉庁期間については、教育委員会も閉庁となるため、日直から統括監に連絡が来て把握・対応することとなっている。

教 育 長：児童生徒についての報告の中で何か意見があればお願いしたい。不登校の項目で話題に出た特別支援学級は、8名までは1クラス、9名になると2クラスに分かれる。来年度は自閉・情緒学級の子が増えるという話があったが、いろいろな特性のある子がいるため、教員はかなり大変である。このため、7名になると、もう1人補助の方を入れることができる。校長会等からも、例えば情緒学級の場合は1クラス6名位に定数を下げてほしいと伝えているが、なかなか改善できないため、補助という形で補っている。

教 育 委 員：補助の方は県の教育委員会で探してくれるのか。

統 括 監：基本的には足りない教職員や補助の方については、市で探すことになっている。臨時ではあるが、週に20時間の勤務が可能のため、1人居ると居ないとでは大きく違う。中学校の授業は基本的に週に29時間のため、その内の3分の2の時間でも補助の人がいると助かる。

教 育 部 長：教員免許は必要なのか。

統 括 監：必要である。

教 育 長：県の会計年度任用職員ということか。

統 括 監：そのとおり。教員免許を持っていて、このような仕事をしたい方が周囲にいたら、ぜひ紹介していただきたい。

教 育 長：他に何か意見はあるか。

教 育 委 員：土肥の熱気球のイベントはとても良い行事だと思った。ずっと続けてほしい。

教 育 長：風が強い時期なので心配ではあるが、プロの方々なので安全面も配慮していただけるようだ。

教育委員：地域づくり協議会の中にそういったプロの方がいるのか。

教育長：地域づくり協議会で業者に依頼したようだ。近隣の町でもヘリコプターに乗るイベントも行ったようだ。

教育委員：熱気球の費用は地域づくり協議会がお金を出すのか。

統括監：そうである。熱気球は雨や風で空に上げることができなくても4割～6割の費用は支払うことになる。その代わり熱気球の仕組みについて、実際に点火をして見せてくれたりもする。

教育部長：場所は土肥南小学校の跡地か土肥集学校を使うのか。

統括監：土肥小中一貫校のグラウンドを使用する。

教育委員：コミュニティスクールや地域づくり協議会など、学校と地域の距離を縮める取組は良いことだと感じた。

教育委員：コロナ禍でイベントは軒並み実施しない時期もあった。少しずつ事業も活発になってきて、土肥ならではのイベントが開催できるのは良いことだ。

教育長：安全面に留意して実施してほしい。2学期は大きな交通事故や怪我等は無かった冬休み以降も気をつけてもらいたい。

### (3)今後の予定

12月21日 人事構想面談

22日 市内小中義務教育学校2学期終業式、SPAC（伊豆の踊子）

28日 仕事納め

29日～1月3日 年末年始休業（閉庁日）

1月4日 仕事始め

5日 市内小中義務教育学校3学期始業式

7日 二十歳を祝う式典（生きいきプラザ）

8日 消防団出初式（生きいきプラザ）

9日 静東教育事務所参事訪問（市内校長と面談）

11日 市内園長・校長会（県幼児教育推進室長 福井先生の講話）

15日 市第3回就学支援委員会、市学校部活動在り方検討委員会

18日 田方地区学校保健会理事会

21日 伊豆市駅伝大会

23日 静東教育長会

25日 新中学校開校準備委員会

29日 定例教育委員会、総合教育会議

30日 実学講話（著名人講座：佐藤昌宏氏×伊沢拓司氏）

次回教育委員会予定 1月29日（月） 14時00分～

※16時00分～総合教育会議

次々回教育委員会予定 2月26日(月)

#### 4 議事

議案第39号 令和5年度準要保護児童生徒の就学援助資格の認定について

<学校教育課長より>

- ・児童扶養手当受給世帯として認定していた別添に記載した1名について、保護者変更により、新たな保護者から申請があったため、あらためて準要保護児童生徒として認定する。

上記説明の後、特に異議がなく、承認された。

#### 5 報告・連絡事項

<教育部長から>

議会報告について

- ・教育部長より、令和5年伊豆市議会12月定例会の一般質問と答弁概要について報告する。

<学校教育課から>

指定校変更について

- ・統括監より、3名の指定校変更について報告する。

<社会教育課から>

社会教育課1月行事予定について

- ・社会教育課長より、1月の行事予定について説明する。

#### 6. 意見交換

- ・修善寺地区4小学校の在り方について、意見交換を行った。

#### 7. その他

- ・特になし

#### 8. 次回教育委員会

- ・次回 令和6年1月29日(月)14時00分 本庁 委員会室

#### 9. 閉会 (鈴木教育長)